

別表2 進級・卒業要件（第12条関係）

年次	履修又は合格の認定がなければ原級に留め置かれる授業科目及び試験
1	心理学、人間関係論、哲学概論、数学概論、医学英語Ⅰ、医学概論Ⅰ、総合教育セミナー、(病の文学、英語運用論(TOEIC入門)、法学概論、経済学入門、自然科学思想史、医療統計学、生命科学・環境科学概論、比較動物医学、医療社会学、医用工学入門、先端医科学講義、ドイツ語、フランス語)のうち選択した科目の履修時間合計数は120時間以上、医科物理学、生体物質化学、細胞生物学、医学基礎実験、情報統計学、救急蘇生法、臨床医学入門、医療職概論、系統解剖学総論、組織解剖学総論、医化学、分子生物学、早期臨床体験実習Ⅰ、産業医学Ⅰ、基礎総合試験Ⅰ
2	医学英語Ⅱ、医学概論Ⅱ、人体発生学、系統解剖学各論、組織解剖学各論、生理学(動物性機能)、生理学(植物性機能)、薬理学、基礎病理学、免疫学・寄生虫学、微生物学、衛生学、早期臨床体験実習Ⅱ、産業医学Ⅱ(労働衛生一般、放射線衛生)、基礎総合試験Ⅱ
3	医学概論Ⅲ、臨床病理学、病態病理学、公衆衛生学、法医学、研究室配属、第1内科学総論、第2内科学総論、第3内科学総論、呼吸器内科学総論、神経内科学総論、精神医学総論、小児科学Ⅰ、第1外科学総論、第2外科学総論、脳神経外科学総論、整形外科総論、皮膚科学、泌尿器科学総論、産科学、血液内科学総論、歯科・口腔外科学、早期臨床体験実習Ⅲ、産業医学Ⅲ(作業環境管理、作業管理、有害業務管理)、基礎総合試験Ⅲ
4	医学概論Ⅳ、第1内科学各論、第2内科学各論、第3内科学各論、呼吸器内科学各論、神経内科学各論、精神医学各論、小児科学Ⅱ、第1外科学各論、第2外科学各論、心臓血管外科学、脳神経外科学各論、整形外科各論、泌尿器科学各論、眼科学、耳鼻咽喉科・頭頸部外科学、婦人科学、放射線科学、麻酔科学、リハビリテーション医学、救急医学、血液内科学各論、総合診療医学、臨床検査医学、遺伝子診断・治療学、医のプロフェッショナルリズム、臨床診断学、臨床実習、産業医学Ⅳ(健康管理、メンタルヘルス、健康の保持増進対策)、共用試験(CBT・OSCE)
5	臨床実習、産業医学Ⅴ(産業医学現場実習、産業医学シミュレーション実習)、総合試験(Ⅱ)
6	臨床実習、症候論統合講義、産業医学Ⅵ(治療と職業生活との両立支援)、総合試験(Ⅰ・Ⅱ)、Post-CC OSCE